

令和4年度鳥取県営企業会計
決算概要説明資料

企 業 局

1 電気事業

(1) 概要

○年間販売電力量は、水力発電所のコンセッション事業による小鹿第一発電所、小鹿第二発電所及び日野川第一発電所（以下「3発電所」という。）のリニューアル工事に伴う運転停止及び全体的に例年より降水量が少なかったこと等により、前年度比68.5%の約6.8万MWhとなり、事業収益は、13億28百万円（前年度比3億1百万円減）となった。

○事業費用は、3発電所のリニューアル工事に伴う固定資産除却費の増等により、17億81百万円（前年度比2億59百万円増）となり、当年度純損失は4億53百万円（前年度純利益1億7百万円）で赤字転換となった。

(2) 収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区分	4年度	3年度	差引	備考																				
①収益				【売電電力量及び単価等】																				
	1,328	1,629	△ 301	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>売電電力量 (MWh)</th> <th>目標達成率 (%)</th> <th>単価 (円/kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水力発電 (12箇所)</td> <td>55,434 (86,883)</td> <td>75.1 (81.4)</td> <td>8.5~9.5 (FIT適用以外) ※1.3</td> </tr> <tr> <td>風力発電 (1箇所)</td> <td>3,753 (3,978)</td> <td>79.9 (84.7)</td> <td>19.08</td> </tr> <tr> <td>太陽光発電 (8箇所)</td> <td>9,045 (8,786)</td> <td>116.6 (113.3)</td> <td>32~40 ※2</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,232 (99,647)</td> <td>79.1 (83.6)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)	水力発電 (12箇所)	55,434 (86,883)	75.1 (81.4)	8.5~9.5 (FIT適用以外) ※1.3	風力発電 (1箇所)	3,753 (3,978)	79.9 (84.7)	19.08	太陽光発電 (8箇所)	9,045 (8,786)	116.6 (113.3)	32~40 ※2	合計	68,232 (99,647)	79.1 (83.6)	
区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)																					
水力発電 (12箇所)	55,434 (86,883)	75.1 (81.4)	8.5~9.5 (FIT適用以外) ※1.3																					
風力発電 (1箇所)	3,753 (3,978)	79.9 (84.7)	19.08																					
太陽光発電 (8箇所)	9,045 (8,786)	116.6 (113.3)	32~40 ※2																					
合計	68,232 (99,647)	79.1 (83.6)																						
営業収益	1,243	1,514	△ 271																					
電力料	1,026	1,297	△ 271																					
水力発電電力料	631	907	△ 276																					
風力発電電力料	72	76	△ 4																					
太陽光発電電力料	323	314	9																					
繰延運営権対価収益	111	111	0	春米発電所運営権対価分割金収入																				
運営権者更新投資収益	106	106	0	春米発電所(リニューアル分)に係る減価償却相当を収益化																				
営業外収益	85	115	△ 30																					
②費用																								
営業費用	1,781	1,522	259																					
水力発電費等	1,707	1,443	264																					
水力発電費	1,412	1,164	248	小鹿第一、小鹿第二、日野川発電所の固定資産除却費等の増																				
風力発電費	111	76	35	1号機の故障に係る修繕費の増																				
太陽光発電費	184	203	△ 19	委託料の減																				
営業外費用	74	78	△ 4																					
特別損失	0	1	△ 1																					
当年度純損益(①-②)	△ 453	107	△ 560																					
前年度繰越利益剰余金	545	519	26																					
一般会計繰出金	0	81	△ 81	R4赤字決算に伴う減（運営権対価収益からの繰出し）																				
当年度未処分利益剰余金	92	545	△ 453																					

(3) 資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区分	4年度	3年度	差引	備考
①資本的収入				
固定資産売却代金	111	112	△ 1	
繰延運営権対価	0	1	△ 1	
繰延運営権対価	111	111	0	春米発電所運営権対価分割金
②資本的支出				
建設改良費	753	411	342	
建設改良費	10	15	△ 5	
企業債償還金	462	352	110	企業債償還金の増
一般会計繰出金	81	43	38	R3黒字決算に伴う増（運営権対価収益からの繰出し）
他会計への長期貸付金	200	0	200	工業用水道事業への長期貸付金
建設助成金返還金	0	1	△ 1	
差引(①-②)	△ 642	△ 299	△ 343	
実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 39	△ 1,477	1,438	3,4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

○主な建設改良工事(税抜)

新幡郷発電所取水施設整備工事(機械設備)(0百万円)

※金額はR4年度中の支払額

(4) 借入金の状況

○企業債

(単位:百万円)

前年度未残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
7,149	0	462	6,687

(注) 建設改良費の充当財源として借入

2 工業用水道事業

(1) 概要

○契約水量は、既存ユーザーの工場火災による減量があった一方、バイオマス発電所等への新規給水開始により大幅増量となったことから、前年度より3,440m³/日増の40,640m³/日となり、事業収益は5億5百万円（前年度比11百万円増）となった。

○事業費用は、電気代高騰に伴う管理棟やポンプ設備等の動力費（電気代）の増等により、6億41百万円（前年度比28百万円増）となったことから、当年度純損失は1億36百万円（前年度純損失1億19百万円、赤字幅は17百万円拡大）となった。

(2) 収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	4年度	3年度	差 引	備 考																				
①収 益				【契約給水量及び単価等】																				
	505	494	11	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>契約水量 (m³/日)</th> <th>契約 企業数</th> <th>年間給水量 (千m³)</th> <th>単価 (円/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日野川工水</td> <td>34,740 (31,600)</td> <td>87 (84)</td> <td>7,033 (6,150)</td> <td>既設:20 石州府:50</td> </tr> <tr> <td>鳥取地区工水</td> <td>5,900 (5,600)</td> <td>14 (14)</td> <td>1,586 (1,549)</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>40,640 (37,200)</td> <td>101 (98)</td> <td>8,619 (7,699)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	契約水量 (m ³ /日)	契約 企業数	年間給水量 (千m ³)	単価 (円/m ³)	日野川工水	34,740 (31,600)	87 (84)	7,033 (6,150)	既設:20 石州府:50	鳥取地区工水	5,900 (5,600)	14 (14)	1,586 (1,549)	45	合計	40,640 (37,200)	101 (98)	8,619 (7,699)	
区分	契約水量 (m ³ /日)	契約 企業数	年間給水量 (千m ³)	単価 (円/m ³)																				
日野川工水	34,740 (31,600)	87 (84)	7,033 (6,150)	既設:20 石州府:50																				
鳥取地区工水	5,900 (5,600)	14 (14)	1,586 (1,549)	45																				
合計	40,640 (37,200)	101 (98)	8,619 (7,699)																					
営業収益	401	372	29																					
給水収益	401	372	29	()内は昨年度実績、単価は昨年度と同額																				
営業外収益	104	122	△ 18	補償工事の減に伴う移転補償金の減																				
②費 用	641	613	28																					
営業費用	587	551	36																					
業務費等	276	241	35	管理棟やポンプ設備等の動力費(電気代)の増 管沢ダムの管理費用増に伴う負担金増																				
減価償却費	311	310	1																					
営業外費用	54	62	△ 8	企業債償還利息の減																				
当年度純損益(①-②)	△ 136	△ 119	△ 17																					
前年度繰越欠損金	3,741	3,622	119																					
当年度未処理欠損金	3,877	3,741	136																					

(3) 資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	4年度	3年度	差 引	備 考
①資本的収入	413	416	△ 3	
企業債	146	108	38	鳥取工水の加圧ポンプ場設備工事等に伴う企業債の増
出資金	267	308	△ 41	一般会計からの鳥取工水への出資金の減
②資本的支出	562	561	1	
建設改良費	146	102	44	鳥取工水の加圧ポンプ場設備工事等に伴う増
企業債償還金	416	459	△ 43	企業債償還金の減
差引(①-②)	△ 149	△ 145	△ 4	

実質資金収支(キャッシュフロー)	78	1	77	3.4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額
------------------	----	---	----	---

○主な建設改良工事（税抜）
 鳥取地区工業用水道事業 加圧ポンプ場機械設備工事（59百万円）
 鳥取地区工業用水道事業 加圧ポンプ場電気設備工事（18百万円）

(4) 借入金等の状況

○企業債 (単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
日野川	1,350	43	149	1,244
鳥取地区	2,244	103	267	2,080
計	3,594	146	416	3,324

(注) 建設改良費の充当財源として借入

○一般会計長期借入金 (単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
日野川	682	0	0	682

(注) 石州府への給水事業に伴う収益的収支の資金不足分を借入(H7年度～H17年度)

○一般会計出資金 (単位:百万円)

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取地区	4,368	267	4,635

(注) 企業債の元金償還金相当額について出資金を繰入(H11年度～)

○電気事業会計長期借入金 (単位:百万円)

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取・日野川	0	200	200

(注) 電気代高騰に伴う運転資金として借入(R4年度)

3 埋立事業

(1) 概要

○新規の土地分譲1件及び長期貸付1件（竹内団地において新規2件、1.4ha）があったものの、土地分譲は分割払いであったため、事業収益は、1億9百万円（前年度比85百万円減）となった。

○事業費用は、新規の土地分譲が減少したことに伴う土地売却原価の減等により、47百万円（前年度比82百万円減）となり、当年度純利益は62百万円（前年度純利益65百万円、黒字幅は3百万円縮小）となった。

(2) 収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	4年度	3年度	差 引	備 考
①収 益	109	194	△ 85	
営業収益	105	172	△ 67	
土地売却収益	25	93	△ 68	新規分譲(竹内:1社) ※令和3年度は2社
その他営業収益	80	79	1	長期土地貸付料(竹内:9社 旗ヶ崎:1社)
営業外収益	4	22	△ 18	退職手当金にかかる知事部局負担分の減
②費 用	47	129	△ 82	
営業費用	47	108	△ 61	
土地売却原価	20	78	△ 58	新規分譲の減
一般管理費等	27	30	△ 3	
営業外費用	0	21	△ 21	退職手当金の減
当年度純損益(①-②)	62	65	△ 3	
前年度繰越欠損金	4,290	4,355	△ 65	
当年度未処理欠損金	4,228	4,290	△ 62	

(3) 資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	4年度	3年度	差 引	備 考
①資本的収入	0	0	0	
②資本的支出	100	190	△ 90	
他会計借入金償還金	100	190	△ 90	一般会計長期借入金償還金の減(竹内工業団地分)
差引(①-②)	△ 100	△ 190	90	

実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 12	△ 54	42	3.4条収支合計に非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額
------------------	------	------	----	----------------------------------

(4) 借入金の状況

○一般会計長期借入金 (単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
竹 内	2,340	0	100	2,240

(注) 土地造成のための借入

(5) 分譲状況

令和5年3月末現在(単位:ha)

工業団地名	造成面積	売却面積	長期貸付面積	未分譲面積	分譲率
竹 内	128.6	110.2	14.3	4.1	96.8%
旗ヶ崎	41.9	41.3	0.2	0.4	99.0%